TRIBUNE SHIKOKU

編集部では、読者の皆さんからの情報提供や投稿を募集しています。また当社HP上にて、NET-NEWS(￥8,400)を設け、最新情報を発信しています。

情報提供や購読希望の方はご連絡ください。
☎ (088)664-5004
FAX(088)664-4809
E-mail-tribune@mail.planning21.ne.jp

tribuneしこく トリビューン

発行所 株式会社トリビューンしこく
〒770-0874 徳島市南沖洲2丁目4-10
電話(088)664-5219 FAX(088)664-4809
年間購読料 7,500円
阿波銀行県庁支店/口座番号・普通 0318279
徳島大正銀行県庁支店/口座番号・普通 5283742
四国銀行徳島営業部/口座番号・普通 5151924
郵便振替口座/01650-6-22468
【掲載記事、写真等の無断転用を禁止します】

昭和31年2月27日 第三種郵便物認可 第1437号 令和2年12月25日（金曜日）

当山恒例法会厄

新春初祈祷	1月1、2、3日
節分星供	2月3日
厄除初会式	2月11、12日
涅槃会	2月15日
釈尊花祭	4月8日
正御影供	4月21日
夏会式	旧5月晦日
弘法大師降誕会	6月15日
盂蘭盆会	8月13、14、15、16日
施餓鬼会	8月16日
鎮守祭	10月15日
厄除越年会	大晦日

海部郡美波町日和佐 TEL(0884)77-0023

薬王寺
阿波・日和佐
四国第二十三番霊場・厄除の寺
新春薬師初護摩祈祷厳修
弘法大師厄除御祈願所

とりびゅーん・しこく

来年四月予定の阿波市長選。藤井市長が再選出馬表明。対抗馬として、同市出身の県内マスコミ関係者の名前が取り沙汰されている。（来年十一月予定の藍住町長選。町内飲食関連企業の女性経営者が出馬の可能性を模索中）。

ＪＡ徳島市が死去した預金者の親族と預金引き出し問題でトラブル。親族が「対応した幹部職員に恫喝された。顧客本位を定めた金融庁方針に反する」と県農林水産政策課に指導要請。同課は「近日中にＪＡ徳島市から事情を聴く予定」。

あぶり出し 110

内藤・徳島市長の仮面を剥ぐ ②

「給与の五十%カット」は、選挙対策のパフォーマンス公約だったのか。公約の給与カットを実行している徳島市の内藤市長だが、カットが決まっているのは来年三月まで。それ以降は未定だ。「給与カットは年度ごとに判断する」とのことだが、もしカットを撤回すれば、「公約違反」「朝令暮改」の批判必至だ。

「給与の50%カット」は選挙対策のパフォーマンス公約だったの?!

任期四年間ではなく、一年ごとに決める「期間限定カット」だった

六月から半額カット、月給は五五万九、〇〇〇円

今年四月の市長選で「給与の五十%カット」を公約した内藤市長。六月一日から実行した。支給されている月額給与は五五万九、〇〇〇円。満額（一一一万八、〇〇〇円）の半分だ。

カットしたのは月給だけ。ボーナスは対象外。支給額は六月が六六万四、〇九二円、十二月が二一四万六、五六〇円。

市長の給与半額カットで、徳島市は市長より副市長の月給が多いという「逆転現象」が起こっている。二人いる副市長も給与が十%カットされているが、支給額は久次米第一副市長が八〇万六、四〇〇円、折野第二副市長が七五万九、六〇〇円だ。

カットするのは来年三月まで、後は未定

公約を実行している内藤市長。だが、この「給与の五十%カット」は来年三月までの期間限定だった。それ以降は未定だ。問題は来年四月からはどうするのか。「五十%カット」を継続するのか、見直すのか。内藤市長は結論先送りだ。

	給与満額	カット率	支給額
内藤市長	111万8,000円	50%	55万9,000円
久次米第一副市長	89万6,000円	10%	80万6,400円
折野第二副市長	84万4,000円	10%	75万9,600円

市長給与のカット問題は今年五月の市議会総務委員会で取り上げられた。市長の見解は「他の首長の給与カットの状況を見ながら市議会に諮りたい」。市長選で訴えた「給与の五十%カット」は、四年間の任期を対象にしたものではなく、一年ごとに判断するというケースバイケースの公約だった。

指摘される「公約違反」のリスク

焦点はこの「ケースバイケース」の公約が市民の理解を得られるか。「半額カット」を一年で見直せば、「公約違反だ」「選挙対策のパフォーマンスだったのか」との批判が噴出する。そのリスクをどう考慮するか。「他の首長の状況を見ながら…」と言うが、選挙公約で「給与カット」を打ち出した首長のカット期間は「四年の任期」が多い。例えば、埼玉県の行田市。石井市長が選挙公約の「給与の五十%カット」を任期の四年間行う。

山口県長門市では、江原市長が選挙公約の「給与の二十%カット」を任期の四年間行う。県内では阿南市の表原市長が市長選で「給与の五十%カット」を公約。カット期間は任期の四年間だ。

貴重な一票を投じた市民が“納得”しますか？

給与カットは市長の胸三寸

市長就任一年目の内藤市長。民間保育園への補助金取り止めの問題では、事業者や保護者らの反発を招き、水面下でリコール運動の準備が進んでいる。周辺六市町で取り組むごみ処理施設整備事業では、建設予定地の見直し作業を進めるなど、五市町の不信感を招いている。

市役所内では、幹部人事を相次いで実施。「幹部がころころ代わる。どっしりと落ち着いた仕事ができるのか」と猫の目人事が職員のやる気を低減させている。

「他の政策と違って、給与カットは内藤市長の胸三寸。職員に『市役所は緩い』と行財政改革の見直しを指示し、職員の給与カットもちらつかせる内藤市長が『給与の五十%カットは一年で見直します』では、選挙で内藤氏を選んだ市民だけでなく、市職員間にも『内藤離れ』が急速に進むのでは」（市関係者）。

問われる行財政改革の本気度

市長給与のカット問題を「他の首長の状況や市財政、社会経済状況を踏まえて毎年度判断する」とする内藤市長や市当局。民間企業がコロナ禍の打撃を受け、徳島市も税収ダウンが想定される状況を勘案すれば、答えは、給与の五十%カットの継続だ。

行財政改革への取り組みを市民や職員に理解してもらうなら、給与条例を改正して、一年ごとではなく「任期満了までの給与五十%カット」を打ち出すなど、行財政改革の本気度メッセージを率先して発信すべきだろう。

石井 神山 佐那河内 三町村の「特別交付税」減額

了見（りょうけん）狭い飯泉嘉門知事

政治的に従属しない首長を干し上げ

特別交付税の減額は飯泉の「忖度ハラスメント」だったのか。令和元年度の特別交付税が減額された石井、神山、佐那河内の三町村。共通するのは「アンチ飯泉」。三町村の住民は「いじめ減額はやめろ」と怒りの声を上げるべきだ。（文中敬称略）。

県内十六町村に四〇億二、九九三万円

特別交付税は、国が全国自治体に配分する地方交付税の一つ。「財源不足額」を基準に配分される「普通交付税」とは違い、「特別の財政需要」を基準に配分される。配分総額は地方交付税の六%だ。原則として年二回（十二月と三月）交付される。

県内十六町村の場合、令和元年度の交付総額は一〇五億九、四九四万円。内訳は八市分が六五億六、五〇一万円、十六町村分が四〇億二、九九三万円（別表参照）。交付された特別交付税は普通交付税同様、市町村の一般会計に組み込まれ、行政運営の財源として活用される。

減額されたのは石井、神山、佐那河内の三町村だけ

令和元年度に県内十六町村に配分された四〇億二、九九三万円の特別交付税。その特長は石井、神山、佐那河内の三町村だけがなぜか減額されていることだ。

減額理由の一つが、飯泉による「忖度ハラスメント」。特別交付税の十六町村分は、国が県に総額を通知し、県が十六町村分への配分額を決める。つまり配分額の決定権限があるのは飯泉だ。

減額された石井、神山、佐那河内の三町村の共通項は、首長が「アンチ飯泉」だということ。石井の小林町長、神山の後藤町長は自他ともに認める後藤田正純衆院議員のシンパ。町長。昨年四月知事選の町内得票数では、後藤田衆院議員が支援した岸本元県議が飯泉を上回った。

佐那河内の岩城村長も後藤田衆院議員のシンパ村長。知事選の村内得票数では飯泉が若干上回ったが、飯泉が内藤を支援した今年四月の徳島市長選では遠藤を支援した。知事選や県内首長選で「アンチ飯泉」に回った三町村が軒並み特別交付税を減額されたということだ。

▲約４０億円の特別交付税を１６町村に配分した飯泉知事。首長が「アンチ飯泉」の三町村だけ減額。恣意的に冷遇した。

◆県内16町村 特別交付税交付額（単位：千円）

町村	令和元年度	平成３０年度	
勝浦町	183,206	182,019	
上勝町	186,609	185,225	
佐那河内村	120,445	125,840	減額
石井町	165,969	181,284	減額
神山町	201,834	221,484	減額
那賀町	611,450	598,191	
牟岐町	149,797	148,872	
美波町	379,190	371,125	
海陽町	518,321	510,064	
松茂町	116,980	114,137	
北島町	90,101	89,212	
藍住町	155,634	154,677	
板野町	191,633	189,671	
上板町	111,238	110,833	
つるぎ町	459,057	456,641	
東みよし町	388,469	384,584	
合計	4,029,933	4,023,859	

配分は県が決めるが、マニュアルは不在

県市町村課によると、特別交付税の配分権限は総務省と県にある。市分は総務省が各市の配分額を決め、各市に通知する。町村分は、まず町村が約二百項目の算定項目ごとの調査資料を県を通じて総務省に提出。総務省が内容をチェックし、県に交付総額を通知。県が各町村の配分額を決め、各町村に通知する。

「配分額」は知事が裁量で決めている」と県〇B

[illegible]

地元住民の不利益解消に動いたのか？貫目が軽い？岩丸、山西両県議

公平の原則踏み外す「驕れる知事」

[illegible]

あなたの情報大募集!!

秘密厳守
守秘義務の徹底で情報提供者の方を必ずお守りします。

医療や福祉、介護現場、公益法人や行政連携団体等の不正や不祥事、問題点を投稿してください。本紙記者が貴方の代わりに追及します。

匿名投書も受け付けますが、連絡先をお知らせ頂ければ、本紙記者が取材に参ります。もちろん、情報提供者のプライバシーは厳守しますのでご安心ください。情報提供、お待ち申し上げております。

〒770-0874
徳島市南沖洲２丁目4-10
㈱トリビューンしこく編集部

ＦＡＸ：088-664-4809
ＴＥＬ：088-664-5219
Ｅメール：tribune@mail.planning21.ne.jp
本紙ホームページ内の[情報提供]からも投稿できます。

投書コーナー No.40

[illegible]

見〜つけた!! 街角美人 No.69

徳島の居酒屋でアルバイトをしている結菜ちゃん。「仕事（アルバイト）も遊びも全力で楽しんでいます」とニッコリ。

先日も友達数名と「回転寿しを何皿食べられるか」のチャレンジを行ったのだとか。目標は三十皿だったが、二十七皿で力尽きたのが残念だったという。夢は「皿が廻らない寿司屋で腹一杯お寿司を食べること」と結菜ちゃん。物凄く平和な野望だ。

最近の悩みは飼い犬が懐いてくれないこと。「私が家に帰ってきても無視するんです。だけどいつかは懐いてくれるように努力します」。頑張れ！結菜ちゃん。

土佐の文旦便り

ホテル借上げで差がつくコスト感覚 コロナ禍の高知、徳島

[illegible]

◀予約客をキャンセルし、十二月十二日から軽症者の受入れを始めた高知サンライズホテル。

購読料：年間 8,400円 トリビューン・電子版 tribune.web
購読申し込み頂くと、スマートフォンやタブレット、PCで最新号の閲覧ができます。ネットニュース（速報）もトリビューン電子版で。
お申し込みはHP www.planning21.ne.jp/tribune/ の申し込みフォームから

阿波の番茶

【野菜の安全性】

最近は八百屋やスーパー以外でも野菜を気軽に買うことができる。道の駅や道端の直売所、インターネットで購入することもできるのだ。

しかし、ある大学の某研究室が抜き打ちで野菜を購入し検査した結果、基準値を大きく超えた農薬が使われた野菜がかなりの頻度で見つかったという。

ＪＡ系の農家の野菜は基準値を遵守しているため安全性は極めて高いのだが、問題は非ＪＡ系の野菜だ。

ＪＡ系の野菜はＪＡという厳正なチェック機関の検査を受けるが、非ＪＡ系の野菜、つまり直売りの野菜には検査が全く行われていないというのだ。

それでも道の駅や直売所、インターネット等の非ＪＡ系販売では、責任を明確にするためか、生産者の写真やプロフィールなどを開示している。要は信用取引なのだ。

また有機野菜などの肥料の材料となる家畜のたい肥も問題だ。家畜の飼料も最近では外国製のものが多く、それらは遺伝子組み換えされた怪しいものも多く含まれているというのだ。

徳島県下のＪＡ系農家の野菜は、農薬の基準値のチェックを厳正に行っているため、安心して野菜を食べることができるのだ。

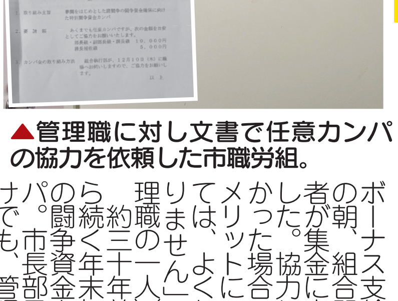
隙間の声 徳島市

使途は「闘争資金?!」管理職が組合に「年末カンパ」

集めたカンパは何に使われているのか。管理職から年末カンパを集めている徳島市役所の職員労働組合連合会（市職労連）。名目は「春闘をはじめとした闘争資金確保」だが、カンパに協力した管理職への使途報告はなし。「一体何に使われているのか」と疑問を呼んでいる。

同市職員労働組合書記局によると、闘争資金カンパの管理職への協力要請は年一回。協力するかどうかは任意だが、「要請額」として金額の目安が明示されている。部長級・副部長級・課長級が一人一万円、課長補佐級が一人五千円だ。

「任意のカンパですが、ほとんどの管理職が協力しているのでは。今年も十二月十日のボーナス支給日の朝、組合関係者が集金に来ました。協力しなかった場合のデメリットについては、よくわかりません」（管理職の一人）。



▲管理職に対し文書で任意カンパの協力を依頼した市職労組。

約三十年前から続く年末恒例の闘争資金カンパ。市長部局だけでも、管理職が全員協力したら、総額は百万円を超える。問題はその使途だ。名目は「諸闘争の資金確保」という勇ましいものだが、実態はどうなのか。

「文面ではそうなっていますが、組合員の福利厚生に活用されているというのが現在の実態です。ボーリング大会や日帰り旅行、コロナ対策としてマスクの配布なども行っています。使途内容は組合員にきちんと報告しています」（書記局の元木氏）。

「組合員には使途報告している」と説明する市職労だが、カンパに協力した管理職にはなぜか使途報告が行われていない。「カンパした金が何に使われたのかについては報告を受けたことはありません。百万円を超える金を集めるわけですから、協力した人たちには使途をきちんと報告すべきでしょう」（市関係者）。

管理職へのカンパに協力した管理職への使途報告について、書記局の元木氏は「来年からは報告を検討したい」との見解だ。コロナ禍で福利厚生の各種イベントが次々と中止や延期されている市職労組。管理職からのカンパを集め、何に有効活用されているのだろうか。

年末恒例の「管理職カンパ」については、組合に組合費を支払っている職員から異論の声も。「敵（管理職）からカンパを貰うとは。恥ずかしくないのかと！しかし、払う理事者も情けない。何のメリットもないのに！」。

コロナ禍で税収減が想定され、待ったなしの行財政改革が問われる徳島市。内藤市長も行財政改革推進本部会議で職員の給与カットに言及している。「壊れかけている徳島を創り直そう」と抜本的な改革を進める内藤執行部に対し、組合はどう向かい合うのか。「管理職カンパ」などを原資にした「特別闘争」の中身が問われている。

「チエダス」という制度で職員から業務改善案を募集する徳島市。「業者に虚偽の請求書を提出させる不適正な会計処理（預け）が未だに横行」との指摘。